

アグリ・トップロールK100

アグリ・トップロールK100 ハーフ

屋内用両面性粘着捕虫資材

www.agrisect.com



アグリ・トップロールK100



アグリ・トップロールK100ハーフ

飛び込んで来た害虫を 誘い寄せて捕虫します。

捕獲できる害虫

コナジラミ類
アブラムシ類有翅虫
ハモグリバエ類
アザミウマ類 など

アグリ・トップロールKシリーズの特長

- 色で害虫を誘引する両面性粘着捕虫資材です。
- ロール状なので展張が簡単です。
- 幅広の仕様なので、大量捕虫に適しています。
施設の開口部（天窓、側窓、入り口など）付近に
設置すると、侵入した害虫の捕獲に効果的です。
- 紫外線による退色が少なく、長期利用可能です。



作物の株元に（写真：K100）

商品詳細

※商品規格および仕様は予告なく変更する場合があります。

サイズ：K100：20cm幅×100m巻
K100ハーフ：10cm幅×100m巻

基 材：再生ポリエチレン

糊 質：ポリブデン系粘着剤

（粘着剤に農薬成分は含みません）

仕 様：両面性粘着

K100：HDPE（高密度ポリエチレン）ガード装着

K100ハーフ：HDPE（高密度ポリエチレン）ガード装着

韓国製

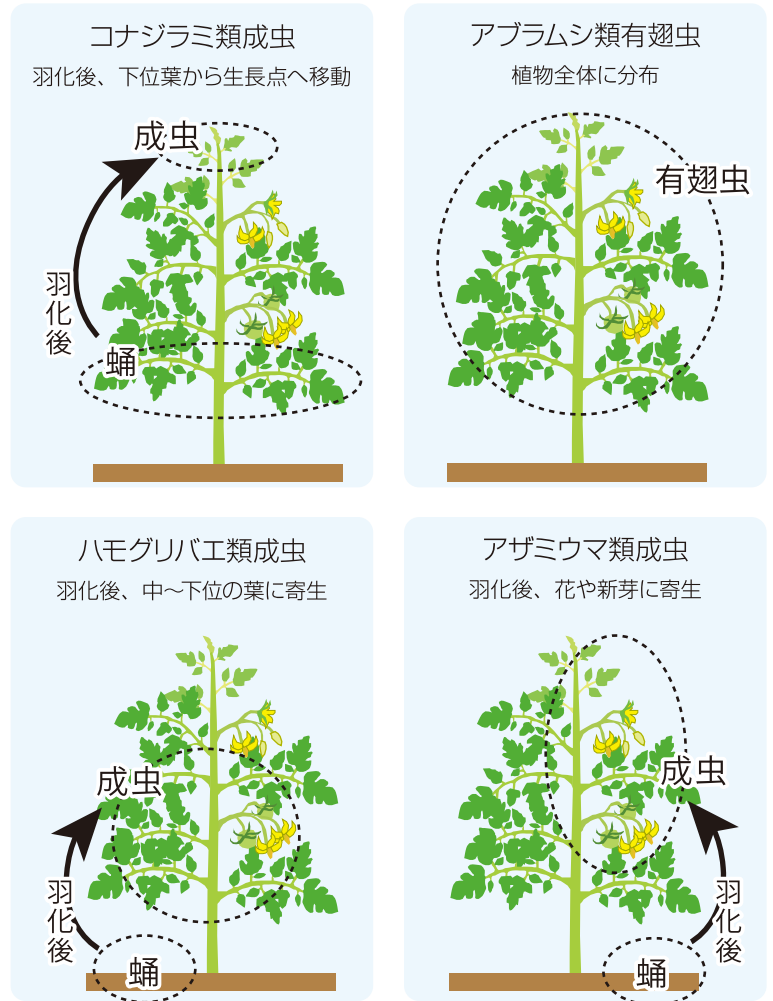
■ アグリ・トップロールKシリーズの使い方

- 施設の開口部や壁面に沿って展張すると、野外から侵入してきた害虫の捕獲に効果的です。
- 作物付近に設置する場合は、害虫の分布傾向(右図)を参考に位置を調整してください。コナジラミ類対策には作物の20~30cm上部に、ハモグリバエ類やアザミウマ類の対策には地表近くへの展張をおすすめします。

[主な害虫の分布傾向]

コナジラミ類成虫はとくに生長点付近を好む傾向があります。
 アブラムシ類は葉のある箇所全体に寄生します。
 ハモグリバエ類やアザミウマ類は土中や落葉等の下で蛹になり、羽化すると地上に出て植物体に寄生します。

主な害虫の分布傾向(トマトの場合)



■ アグリ・トップロールKシリーズの活用例

- 両面粘着のロール状フィルムなので、さまざまな設置方法が可能です。



支柱に固定して(写真:K100ハーフ)



作物の株元に(写真:K100)